

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（地盤沈下対策事業）																										
地区名	ちよだなんぶ 千代田南部地区																										
事業箇所	稲沢市																										
事業のあらまし	<p>本地区は、稲沢市南西部の低平な農村地域に位置している。 地区内流域 204ha の排水は、下流の千代田排水機場により二級河川目比川へ強制排水されている。</p> <p>しかしながら、本地区では、昭和 37 年頃より地盤沈下が急激に進行し、最大沈下量が 60cm にもおよんだ。このため、水路の中だるみや勾配の逆転等が発生し、通水機能が低下したことにより、排水状況が悪化するとともに豪雨時には農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が生じていた。</p> <p>このため、排水路を改修し、排水機能を従前の状態に回復することにより農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、平成 19 年度から地盤沈下対策事業を実施し、平成 25 年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 機能低下した排水路を整備することで、排水機能を回復し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。 (計画基準雨量 336mm/3 日、1/20 確率雨量)</p> <p>【副次目標】 —</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	6.3 億円		■工事費 5.6 億円 □用補費 0.4 億円 ■その他 0.3 億円																								
事業期間	採択年度	平成 19 年度	着工年度	平成 20 年度	完成年度	平成 25 年度																					
事業内容	排水路 L=1,449.7m																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】 事業完了からの 4 年間では、最大 3 日連続雨量は平成 29 年 10 月 21 日～23 日に 275.0mm（最大 1 時間雨量 36.5mm）を観測したが、農地や農業施設、公共施設等の被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 H25. 1. 1～H29. 12. 31 愛西観測所降雨データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 3 日連続降雨量</td> <td>336.0mm</td> <td>175.5mm</td> <td>154.0mm</td> <td>160.5mm</td> <td>205.0mm</td> <td>275.0mm</td> </tr> <tr> <td>最大 1 時間雨量</td> <td>(54.1mm)</td> <td>(64.0mm)</td> <td>(49.0mm)</td> <td>(58.0mm)</td> <td>(36.0mm)</td> <td>(36.5mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】 最大 3 日連続雨量は計画基準雨量以下であるが、最大 1 時間雨量では計画以上の雨量に対して湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	H25	H26	H27	H28	H29	最大 3 日連続降雨量	336.0mm	175.5mm	154.0mm	160.5mm	205.0mm	275.0mm	最大 1 時間雨量	(54.1mm)	(64.0mm)	(49.0mm)	(58.0mm)	(36.0mm)	(36.5mm)
	区分	計画	H25	H26	H27	H28	H29																				
	最大 3 日連続降雨量	336.0mm	175.5mm	154.0mm	160.5mm	205.0mm	275.0mm																				
最大 1 時間雨量	(54.1mm)	(64.0mm)	(49.0mm)	(58.0mm)	(36.0mm)	(36.5mm)																					

	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>
Ⅲ 対応方針		
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。	
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。	
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。	